

専門で行っております。ベッド数は 120 床あり、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士などのリハビリ専門スタッフは現在約 50 名働いております。

リハビリ病院の開院当初は、知名度も低く利用者数も十分ではありませんでしたが、この数年間のスタッフの努力により、回復期リハビリの専門病院として知られるようになってきております。最近では常に満床で、ベッドが空くのをお待ちいただいているような状況です。残念ながら現在の診療制度では、透析を受けられている方がこのような大きな病気をされた場合は、回復期リハビリとして偕行会リハビリ病院に入院していただくのは難しいのですが、この病院で培ったリハビリの技術やノウハウが、偕行会を受診されている多くの患者様に役立っていくものと思っております。



偕行会リハビリ病院

この偕行会リハビリ病院では、昨年 8 月に透析センターがオープンいたしました。40 ベッドで全自動コンソールという最新型の血液浄化装置を備えており、スタッフはこれまでの偕行会で研鑽をつまれたベテランの方々が多く勤務しております。近くには、海部共立クリニックがありますが、そこでのキャパシティが満杯になってきていること、愛知県西部から